

JIS 原案概要

意見・異議等の受付期間は、2024年9月30日～2024年11月30日です。

制定/ 改正	JIS 規格番号	JIS 原案の名称	JIS 原案の適用範囲，規定項目又は 改正点	制定・改正の必要性	対応する国際規格番号 及び名称
改正	JIS B 1509	転がり軸受—止め輪付きラジアル軸受—寸法，製品の幾何特性仕様（GPS）及び公差値	<p>【適用範囲】</p> <p>この規格は，JIS B 1512-1 に規定している寸法系列 18 及び 19，直径系列 0, 2, 3 及び 4 のラジアル軸受（寸法系列 00, 82 及び 83 を除く。）の輪溝の寸法，許容差，許容値及び公差値，外輪の輪溝側の面取り寸法及び許容差，並びに位置決め止め輪（以下，止め輪という。）の寸法，許容差及び許容値について規定する。</p> <p>【主な改正点】</p> <ul style="list-style-type: none"> 記号において標準指定演算子の説明を，他の GPS を適用した転がり軸受の規格における説明に合わせる。 直径系列 0, 2, 3 及び 4 のラジアル軸受の輪溝及び面取りの寸法，許容差，許容値及び公差値の表において，外径 210mm，直径系列 0 の軸受の輪溝側外輪端面から輪溝の側面までの呼び寸法（記号 a）を，5.69 に改める。 直径系列 0, 2, 3 及び 4 のラジアル軸受の止め輪の寸法，許容差及び許容値の表において，外径 	<p>この規格は，軸受及び軸受部品の寸法，構造及び品質に関する標準化であり，これらは，工業品の生産，設計，製図，使用等に必要となるものである。この規格を産業標準化することによって，次のように産業の発展に寄与するものとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 軸受の生産性の向上，品質の改善，産業界の発展に寄与する。 軸受を使用する上での合理化に寄与する。 軸受の生産者と使用者との相互理解の促進，互換性の確保に寄与する。 技術の普及発達又は国際産業競争力強化に寄与する。 国際貿易の円滑化又は国際協力の促進に寄与する。 軸受を生産する中小企業の振興に寄与する。 対応国際規格と整合させる。 	ISO 464:2015 Rolling bearings - Radial bearings with locating snap ring - Dimensions, geometrical product specifications (GPS) and tolerance values

制定/ 改正	JIS 規格番号	JIS 原案の名称	JIS 原案の適用範囲, 規定項目又は 改正点	制定・改正の必要性	対応する国際規格番号 及び名称
			210mm の軸受に取り付けたときの止め輪の呼び外径 (記号 D2) を 222.8 に改める。		